



ROTARY INTERNATIONAL

DISTRICT 2760

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

276◎通信

ガバナー月信
DECEMBER 1994

NO. 7

1994～1995年度、国際ロータリー会長のテーマ

BE A FRIEND

友達に なろう。

R.I.会長/ビル H. ハントレー

いかに時代が変わろうと

子供達の夢は同じです。



1994～1995年国際ロータリー第2760地区

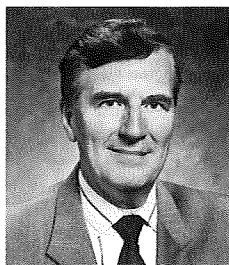
ガバナー 蜂谷 弘道

事務所/〒451 名古屋市西区樋の口町3-19

ホテルナゴヤキャッスル 427号室

TEL. (052)521-2121 FAX. (052)523-1998

地区大会開催



R.I.会長
ビル・ハントレー



R.I.会長代理
松本 卓臣

第2760地区大会にご出席のロータリアン並びにご来賓の皆様、1994～'95年地区大会にご出席の皆様、私、ビル・ハントレーと妻のオードリーからご挨拶申し上げます。皆様はこれから数日間ロータリアンの仲間と友情を深めあうというすばらしい時間をすごされることと存じます。この間には、新しい仲間との出会いもあることでしょう。そこでお互いの経験を分かちあうことにより、視野を一層広げていくことができると思います。

ロータリークラブは90年にわたる奉仕活動の中で、地域社会への新しい奉仕の方法をさぐり、また援助を必要とする人々にどのような支援をしたらよいかなど、絶えず前向きに取り組んでまいりました。今回のこの大会で主催者側は学習、親睦そして交流を盛り込んだ幅広いプログラムを企画しています。これらの全ての機会を十分に活用して頂きたいと存じます。

オードリーと私が全ての地区大会に出席することはできませんので、ロータリークラブの熱心な指導者の一人に私の代理をお願いしました。立案委員会副委員長であります松本卓臣氏と壽美子夫人を、私どもの代理人としてお迎え頂きたいと思います。松本氏は非常に聡明なロータリアンで、熱心なリーダーであり、また心の温かい友好的な方です。どうかあらゆる機会をとらえてご夫妻に会い、この地区大会を有意義なものにして下さい。

また、蜂谷弘道地区ガバナーの献身的な活躍にも深く感謝の意を表したいと存じます。蜂谷氏はロータリーの各分野において、常にリーダーシップを発揮されています。これは一人でも多くの友人をつくる、即ち“BE A FRIEND”を自ら実践しておられるわけです。

オードリーと私は、皆様がこの大会を心から楽しまれ、今後も奉仕活動にさらに邁進されますようお願い申し上げます。

国際ロータリー第2760地区大会にR.I.会長ビル・ハントレー氏並びにオードリー夫人の代理として、私と妻壽美子が出席させて頂きますことは、誠に光栄かつ感激で喜んでおります。

私は、1992～'94年度のR.I.の理事、さらに1993～'94年度はR.I.の財務長を務めました。また私は、福山RC (1954年創立) のチャーターメンバーであり、1973年度当時は369地区 (現在の第2710並びに第2690地区) のガバナーを務めました。

貴地区の皆様方は蜂谷弘道ガバナーのもと、会員数も6000名を超え、各種の奉仕活動に積極的に参加されており、世界でも優れた地区の一つと承っております。私も是非一度お伺いしたいと思っておりましたので今回は非常に喜んでおる次第でございます。

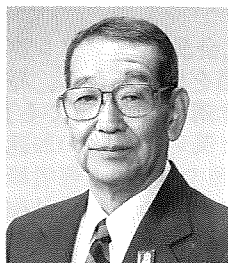
皆様方のR.I.に対しての平素のご協力に対し厚くお礼申し上げます。

本大会において私はロータリー精神の高揚宣布、そしてR.I.のテーマ、ビル・ハントレー氏の提唱される“BE A FRIEND” “友達になろう”を増進する目的と、さらに皆様方会員御家族相互の親睦、奉仕の輪を広げるために少しでも役立てば良いかと考えております。

素晴らしい蜂谷ガバナーの下、矢島大会委員長を始め、名古屋守山ホストクラブ、その他関係者皆様方の御熱意のこもったこの大会が御成功されますよう、心からお祈り致しております。

「人・自然・未来の調和を大切に」

やさしさ・ときめきのある出会いと親交を深めよう



1994～'95年度国際ロータリー
第2760地区
ガバナー 蜂谷弘道



地区大会実行委員長
矢島 茂

本日ここに松本卓臣RI会長代理ご夫妻をお迎えいたしまして、RI2760地区の1994～'95年度地区大会が開催されますことは欣快の至りであります。

松本R.I.直前理事は、私の尊敬するロータリーの大先輩であり、この3月アナハイムにおいて開かれました国際協議会にて、ロータリーについてご教示いただきました。また、台北で開かれました世界大会では、財務理事として報告講演をされました。一時は危機に瀕したR.I.財政を見事に建て直されたR.I.の功労者のおひとりであります。

ビル・ハントレーR.I.会長は今年度のテーマとして“BE A FRIEND”を掲げられました。この言葉はかつてロータリーの創始者ポール・ハリスの求め続けられた言葉であり、90年後の今日、再び私ども地区ロータリアン一人一人の胸の奥底に深く刻まれ、感動を呼び起こしたのであります。

私どもは、固いフェロウシップで結ばれ、真心をもって、世のため、人のため、奉仕の理想を目指しました。その一端として微力ではありますが、この10月1日に独立されました南太平洋のパラオ共和国の家々にソーラー発電による“灯”を贈らせていただきました。世界の人々は心の“灯”で結ばれなければなりません。そこに平和があるのです。本大会にパラオ共和国クニオ・ナカムラ大統領閣下のご来臨の栄を賜りました。地区ロータリアンの一人として心より歓迎いたします。末長く当地区ロータリアンとご友好を深めていただきますよう衷心より希望いたします。

本大会は歴代パスト・ガバナーのご指導並びに名古屋守山RCのホストの皆様のご努力によりまして、かくも盛大に大会を開催していただきました。大会委員長、幹事、役員の皆様、名古屋守山RCの会員並びにご夫人の皆様は心より御礼申し上げます。

地区大会開催報告

「地区大会が無事終了して」

国際ロータリー第2760地区の1994～'95年度地区大会は、松本R.I.会長代理ご夫妻のご臨席を仰ぎ、10月29日(土)・30日(日)の両日にわたり、ホテルナゴヤキャッスルでの本会議、そして、10月31日(月)の記念ゴルフ大会、いずれも好天に恵まれ、2300名を超えるロータリアンとご家族の参加を得て無事に終了できたことは、皆様方の絶大なご支援とご協力のたまものと心から厚く御礼申し上げます。

約1年前、名古屋守山RCが大会ホストに決まり「人・自然・未来の調和を大切に、やさしさ・ときめきのある出会いと親交を深めよう」をスローガンに実行委員会を組織して諸準備を進めて参りました。大会プログラムの立案に当たっては、蜂谷地区ガバナーのご懇篤なご指導と地区スタッフ皆様のご支援を得て、ビル・H・ハントレーR.I.会長のテーマ“BE A FRIEND”にそった簡素ながら充実した楽しい大会をめざすことに致しました。

今大会は、わかしゃち国体秋季大会と兄弟地区第2600地区の軽井沢での地区大会、並びに山形市での千種会全国大会の開催が重なりましたにもかかわらず地区内外から多くのガバナー、パストガバナー並びに特別来賓としてパラオ共和国大統領ご夫妻をお迎えし、大会に花を添えていただきましたことを心から感謝申し上げます。

大会第1日目は、午前中の地区諮問委員会に引き続いて松本R.I.会長代理を囲む昼食会に特別出席者をご招待して開催し、本会議開会前の緊張のひとときを和やかなご歓談の場とさせていただくことができました。

本会議は、午後1時に点鐘で始まり、松本R.I.会長代理の示唆に富んだスピーチに引き

D-2760 CONFERENCE

続き、ロータリーミーティング「ロータリーの原点」と題して千種会主宰小堀憲助氏の感銘深い特別講演が行われました。休憩後、前年度の表彰としてR.I.会長賞（地区・クラブ・個人）、意義ある業績賞、ガバナー賞はじめ会員増強、ロータリー財団寄与率、米山功労、米山寄与率、年間出席それぞれ優秀クラブの表彰を行って第1日日本会議のプログラムを午後5時に終了しました。

R.I.会長代理ご夫妻歓迎晩餐会は、松本卓臣様ご夫妻のご入場にはじまり、蜂谷ガバナーの歓迎のあいさつ、松本R.I.会長代理のごあいさつ、ゲストを代表して第2600地区奥沢パストガバナーのごあいさつに引き続き、パラオ大統領ご夫妻をお迎えし、近藤パストガバナーの乾杯で開宴となりましたが、カンマーザール弦楽四重奏の演奏で雰囲気のを和らげていただきました。464名の盛大な晩餐会となり、終始なごやかに「BE A FRIEND」の場となりましたことを心から感謝申し上げます。

大会第2日日本会議は、愛工大名電高校ブラスバンドのウェルカム演奏によりR.I.会長代理ご夫妻をお迎えし、午前9時点鐘で開会されました。松本R.I.会長代理はR.I.会長メッセージ並びにR.I.現況報告をわかり易く話され、2000名を超える満場のロータリアンとご家族の皆さんは多大の感銘を受けました。

続いてパラオ共和国クニオ・ナカムラ大統領ご夫妻をお迎えし、10月1日の独立とソーラー発電寄贈のお礼のスピーチがあり、当地区の国境を越えた環境保全の取り組みに対する意義を一層深めることができました。

ここでご家族の皆さんには、名古屋城の深井丸茶亭書院の間でのお点前と猿面茶室とお庭の拝観をご案内してから、城内の菊人形展などの散策を楽しんでいただきました。

本会議は、ご来賓の愛知県知事と名古屋市長の祝辞と記念事業目録贈呈、委員会報告、ガバナーノミニ紹介、前年度地区大会ホストクラブへの感謝状贈呈、青少年奉仕活動の紹介並びに功労表彰を行って午前の部を12時15分に終了しました。

昼食は、R.I.会長代理主催顕彰者昼食会、ファミリー昼食会など6会場に設営しましたが、昼休みには歌と踊りの世界の音楽ショーと、パラオ共和国VTR紹介を楽しんでいただき

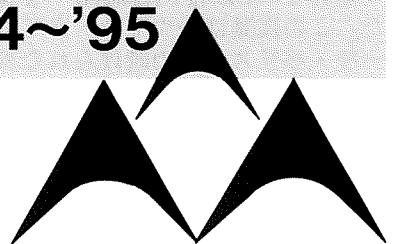
ました。

本会議午後の部は、R.I.会長テーマソング「BE A FRIEND」の合唱を行ってから、将棋前名人米長邦雄氏の記念講演「運を育てる」では女神に好かれる謙虚と笑いの人生のお話を拝聴し、松本R.I.会長代理の講評、主催者蜂谷地区ガバナーのお礼のあいさつ、記念品贈呈を行って次期ホストクラブ、東海ロータリークラブへバトンタッチして本会議の全プログラムを無事終了したのであります。

第3日目の記念ゴルフ大会は、好天に恵まれ、168名の親睦を深めることができました。

本大会3日間を通じ、皆様の限りない友情とご支援により、地区大会ホストクラブとして責務を全うできましたことを、重ねて厚く御礼申し上げましてご報告と致します。

R.I.D-2760 CONFERENCE 1994~'95



地区大会

(第1日目) 10月29日(土) ■ホテルナゴヤキャッスル

◆各種委員会

(2階特別室ル・バレ)

地区諮問委員会
信任状資格審査委員会
選挙管理委員会
大会決議委員会
登録委員会

◆R.I.会長代理を囲む昼食会 (2階金の間)

開会のことば 大会委員長 矢島 茂
歓迎のあいさつ ガバナー 蜂谷弘道
R.I.会長代理あいさつ R.I.会長代理 松本卓臣
昼食
閉会のことば ホストクラブ会長 山田静夫
諸事お知らせ 大会SAA



◆本会議

(天守の間)

司会 森 武保 アシスタント 江川佳子
開会のことば 大会委員長 矢島 茂
主催者あいさつ ガバナー 蜂谷弘道
R.I.会長代理・特別出席者紹介
R.I.会長代理あいさつ R.I.会長代理 松本卓臣
大会決議委員会報告 大会決議委員 田中 徹
大会決議採択 ガバナー 蜂谷弘道



◆ロータリーミーティング

特別講演「ロータリーの原点」千種会主宰 小堀憲助
「ロータリーの真髄を究め、
真のロータリアンをめざそう」

◆表彰(1993~'94年度)

- 1) R.I.会長賞 宮地PDG・46RC
- 2) 意義ある業績賞 豊橋ゴールデン
- 3) ガバナー賞

●年間出席優秀クラブ(1993~'94年度100%出席)

名古屋港・名古屋瑞穂・名古屋名南・名古屋名北・名古屋名東・犬山・春日井・豊橋ゴールデン・豊田三好・一色・刈谷・知立

●年間出席優秀クラブ(1993~'94年度98%以上)

尾張第一分区 知多・半田・半田南・常滑
名古屋第一分区 名古屋南・名古屋中・名古屋大須・名古屋名駅・名古屋東南・名古屋栄
名古屋第二分区 名古屋千種・名古屋東・名古屋北・名古屋守山・名古屋昭和・名古屋和合
東尾張分区 江南・名古屋空港・尾張旭・瀬戸・瀬戸北・豊山・城北
西尾張分区 あま・一宮・一宮北・稲沢・尾張中央・津島・一宮中央
東三河分区 豊橋北・豊橋南
西三河第一分区 岡崎・岡崎東・岡崎城南・岡崎南・豊田・豊田東・豊田西

西三河第二分区 碧南・高浜

●会員増強優秀クラブ

岡崎南 101名→112名 (11名)
名古屋名北 71名→80名 (9名)
あま 93名→102名 (9名)
半田 65名→73名 (8名)
一宮中央 64名→71名 (7名)

パラオ共和国大統領ご夫妻

◆R.I.会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

ホテルナゴヤキャッスル〔天守の間北〕

司会 徳永和人 アシスタント 江川佳子
 開会のことば ホストクラブ会長 山田静夫
 歓迎のあいさつ ガバナー 蜂谷弘道
 R.I.会長代理あいさつ R.I.会長代理 松本卓臣
 ゲスト代表あいさつ R.I.D-2600バストガバナー 奥澤俊一
 特別ゲストパラオ共和国大統領ご夫妻
 乾杯 バストガバナー 近藤友右衛門
 演奏 カンマーザール弦楽四重奏団
 1stヴァイオリン 松浦有希子 2ndヴァイオリン 松本あおい
 ピオラ 鳥居愛子 チェロ 松崎安里子
 閉会のことば 大会副委員長 富松宗富
 ロータリーソング「手に手つないで」
 ソングリーダー 森 庸全
 (名古屋和合RC)
 エレクトーン 稲垣ちほ



(第2日目) 10月30日(日) ■ホテルナゴヤキャッスル(天守の間)

本会議登録受付 [1階ロビー]
 ウェルカム演奏愛工大名電高校ブラスバンド
 司会 佐藤正延
 アシスタント 江川佳子

R.I.会長代理ご夫妻入場
 点鐘 ガバナー 蜂谷弘道
 国歌「君が代」斉唱 ソングリーダー 米倉和司
 エレクトーン 稲垣ちほ
 物故会員追悼・黙禱 アシスタント 江川佳子
 ロータリーソング「奉仕の理想」

開会のことば 大会委員長 矢島 茂
 R.I.会長代理ご夫妻・来賓・特別出席者紹介

ガバナー 蜂谷弘道
 出席クラブ紹介 大会幹事 杉浦貞男
 歓迎のことば ホストクラブ会長 山田静夫
 主催者あいさつ ガバナー 蜂谷弘道
 R.I.会長メッセージ並びに現状報告

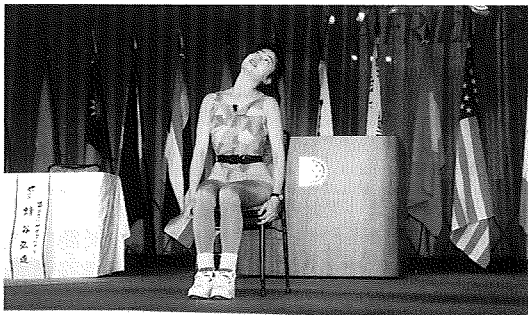
R.I.会長代理 松本卓臣
 大会決議報告 大会決議委員長 高澤 隆

パラオ共和国大統領ご夫妻歓迎
 ファミリープログラム

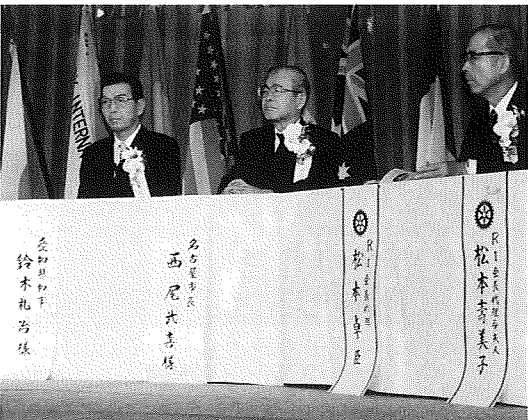
(深井丸茶亭にてお点前と名古屋城散策後、
 ホテル11階クラウンにて昼食会開催)



ストレッチ体操 インストラクター 山中恵美



来賓祝辞 愛知県知事 鈴木礼治
 名古屋市長 西尾武喜



記念事業目録贈呈 ガバナー 蜂谷弘道
 祝電披露 アシスタント 江川佳子
 登録委員会報告 委員長 三浦英二
 信任状資格審査委員会報告 委員長 盛田和昭
 選挙管理委員会報告 委員長 神戸政治
 ガバナーノミニー紹介 ガバナー 蜂谷弘道
 ガバナーノミニーあいさつ

ガバナーノミニー 石川和昌

感謝状贈呈 ガバナー 蜂谷弘道
 前年度地区大会ホストクラブ 岡崎南RC

青少年奉仕活動紹介
 ローター財団奨学生 ロータリー財団委員長 星野 充
 米山記念奨学生 米山記念奨学会委員長 米田春雄
 青少年交換学生 青少年交換委員長 林 光雄
 ローターアクトクラブ ローターアクト委員長 野崎洋二
 ローターアクト育成功労者表彰 ガバナー 蜂谷弘道
 インターアクトクラブ インターアクト委員長 松前憲典
 インターアクト育成功労クラブ表彰 ガバナー 蜂谷弘道
 諸事お知らせ 大会SAA
 R.I.会長代理主催顕彰者昼食会 〔金の間〕
 昼食〔青雲の間、天守の間北、銀の間、ル・パレ〕
 アトラクション(世界の音楽ショー)(天守の間)
 パラオ共和国VTR紹介
 テーマソング "BE A FRIEND"

ソングリーダー 米倉和司

記念講演「運を育てる」～謙虚と笑いの人生～
 日本将棋連盟棋士 永世棋聖 米長邦雄



蜂谷ガバナーよりパラオ共和国大統領に記念品を贈呈

主催者あいさつ ガバナー 蜂谷弘道
 記念品贈呈 ガバナー 蜂谷弘道

松本卓臣R.I.会長代理
 宮地信尚1993～'94年度ガバナー

次期開催地ホストクラブ紹介

ガバナー 蜂谷弘道



次期開催地ホストクラブ代表あいさつ

東海RC



閉会のことば 大会副委員長 滑 尚眞
 ローターソング「手に手つないで」

ソングリーダー 米倉和司

点鐘 ガバナー 蜂谷弘道

R.I.会長代理ご夫妻退場
 諸事お知らせ

大会SAA

—第2760地区・地区



◆大会決議

〈第1号議案〉ビル・ハントレーR.I.会長のテーマを支持する件

当地区ロータリアンは「BE A FRIEND」のテーマを遵守し、奉仕に一層の活力を投入し、情熱をもって推進することを決議いたします。

〈第2号議案〉R.I.会長代理松本卓臣氏ご夫妻に感謝の件

本大会はビル・ハントレーR.I.会長の本大会に対するご高配と、松本卓臣氏会長代理ご夫妻のご苦勞に対し、深甚なる感謝の意を表することを決議いたします。

〈第3号議案〉パラオ共和国クニオ・ナカムラ大統領閣下ご夫妻歓迎の件

1994年10月1日、新たに独立されましたパラオ共和国に心からお祝いを申し上げます。大統領閣下ご夫妻を歓迎し、ご繁栄を祈るとともに、本日のご来臨に感謝の意を表することを決議いたします。

〈第4号議案〉2005年万国博覧会を愛知県にて開催する活動を推進する件

第2760地区も2005年万国博覧会の愛知県開催に賛意を表し、推進することを決議いたします。

〈第5号議案〉地球環境保全のための奉仕活動を推進する件

当地区内ロータリアンは、この問題の重要性にさらに深い理解を示し、奉仕活動を益々実行推進するよう努力することを決議いたします。

〈第6号議案〉1994～'95年度国際大会に参加協力する件

本年度国際ロータリー年次大会に、地区内ロータリアンは、こぞって協力することを決議いたします。

〈第7号議案〉1993～'94年度国際ロータリー第2760地区ガバナー宮地信尚君に対する感謝の件

地区ガバナー在任中の宮地信尚君は、豊かな経験と卓越した識見をもって地区発展に多大の貢献をされました。この功績を称え深甚なる謝意を表することを決議いたします。

〈第8号議案〉地区大会記念事業の件

本大会は環境保全基金として、愛知県に500万円、また名古屋市に300万円をそれぞれ寄贈することを決議いたします。

〈第9号議案〉大会ホストクラブ並びに協力団体に対する感謝の件

本大会の成功は、ホストクラブ：名古屋守山ロータリークラブの会員とご家族のご尽力と、協力団体のご支援の賜であります。ここに心からなる感謝の意を捧げることを決議いたします。

〈第10号議案〉次年度地区大会開催の件

1995～'96年度地区大会は、東海ロータリークラブをホストに、1995年11月11日～12日まで東海市で開催する事を決議いたします。

(第3日目) 10月31日月記念ゴルフ大会 ■緑ヶ丘カンツリークラブ

パーティー

表彰式

開会のことば

歓迎のことば

主催者あいさつ

成績発表及び表彰

司会 大野友子

ゴルフ大会副委員長 北川芳重

ホストクラブ会長 山田静夫

ガバナー 蜂谷弘道

ゴルフ大会委員長 山田達樹

■松組

優勝	ガバナー賞	永井 正義 (名古屋千種)	69.4
2位	大会委員長賞	野崎 洋二 (名古屋瑞穂)	70.4
3位	ホストクラブ会長賞	松原 忠久 (名古屋和合)	71.0

■竹組

優勝	ガバナー賞	安田 基甫 (尾張中央)	68.0
2位	大会委員長賞	横田 幸三 (名古屋昭和)	68.8
3位	ホストクラブ会長賞	加藤 千尋 (豊田東)	69.4

お礼のことば

大会委員長 矢島 茂

ロータリーソング「手に手つないで」

閉会のことば

大会幹事 杉浦貞男



ガバナー公式訪問

名古屋瑞穂ロータリークラブ



「積極的な対外交流活動が光る！」

■訪問日：10月20日(木)
■例会場：名古屋ヒルトン

●会 長：鈴木 亭一
●幹 事：平野哲始郎
●会員数：98名

親睦活動に重点が置かれ、特に静岡・札幌とのトライアングルミーティングに見られる対外交流への意欲はすばらしい。また、会員の年齢構成・会の活力も申し分なく、ホームクラブ出席率の高さは特筆されるべきです。よくまとまった勉強熱心なクラブです。

岡崎南ロータリークラブ



「過去に2名のガバナーを輩出した優秀クラブ」

■訪問日：10月21日(金)
■例会場：名鉄岡崎ホテル

●会 長：加藤 正男
●幹 事：宮川 鉄司
●会員数：115名

そのスケールといい、会への取り組みの姿勢といい、正に区内No.1の実力を備えたクラブである。岡崎国際研究機構との交流の歴史の中で既に200名近い海外研究者との交流を持つなど活動は活発で、老若のコンビネーションが真に円滑な優秀クラブです。体育振興への協力にも拍手を送ります。

高浜ロータリークラブ



「地域に密着した環境保全活動を推進」

■訪問日：10月25日(火)
■例会場：チサンセミナー
ホール高浜

●会 長：森田 仁
●幹 事：岡本 邦彦
●会員数：51名

会員数51名と少人数だけに、大変まとまりのある落ち着いた雰囲気を感じさせる。設立以来、青少年交流に積極的な活動を展開され、また地元に着した環境問題への取り組みも意欲的である。各委員会の活動も活発で、今、特に若いメンバーの入会促進に力を入れている。

豊田東ロータリークラブ



「優秀な人材に恵まれた楽しいクラブ」

■訪問日：10月26日(水)
■例会場：ホテル
豊田キャッスル

●会 長：朝居 薫
●幹 事：豊田 稔
●会員数：95名

大変優秀な人材に恵まれ、一生懸命「奉仕のあり方」を模索する良いクラブです。会員同士の融合が良く図られていて、平均年齢55歳というバランスのとれた年齢構成になっています。

紳士的な例会の進め方、アッセンブリーの在り方など好感が持てました。

ガバナー公式訪問

瀬戸北ロータリークラブ



「真面目にして明るいロータリアンが集まった」

- 訪問日：11月1日(火)
- 例会場：瀬戸商工会議所
- 会 長：菊田 守夫
- 幹 事：余語 宏次
- 会員数：68名

何と和気あいあいとしたクラブでしょう。ロータリアンは紳士的で真面目ですが、大変明るく、活発な意見交換のできるクラブだと思います。更に若い会員に入会して頂き、もっと快活なクラブにすべく努力されています。アッセンブリーも積極的な意見交換がなされました。

瀬戸ロータリークラブ



「35年の歴史と実績が培った重厚さ」

- 訪問日：11月2日(水)
- 例会場：瀬戸商工会議所
- 会 長：松原 耕平
- 幹 事：早稻田 精一
- 会員数：82名

さすが35年の伝統が「確かな重み」を感じさせてくれる。方向性を違えない堅実な、しかもすべてのクラブ行事を適確に推進する力がある。平均年齢の高齢化を、若い会員の増強によって解消すべく努力をされている。成熟したクラブの良さを感じた。

名古屋昭和ロータリークラブ



「独自の事業を模索し、新しいクラブ形成を目指す」

- 訪問日：11月7日(月)
- 例会場：名古屋東急ホテル
- 会 長：片岡 裕
- 幹 事：浅野 勝久
- 会員数：73名

設立3年目を迎え、ノーマルなロータリー活動の中から、今、独自の事業を懸命に模索している。

若い会員が多く、大変仲の良い温かい雰囲気の中、伸び伸びと活動されていて将来非常に楽しみなクラブです。是非頑張ってくださいと思います。

豊山-城北ロータリークラブ



「豊山町を中心にした地区奉仕活動を推進」

- 訪問日：11月8日(火)
- 例会場：名古屋栄東急イン
- 会 長：恵美 哲雄
- 幹 事：石山 肇
- 会員数：62名

ホームクラブへの出席率が高く、まとまりのある良いクラブである。現在、特に地元の会員の入会促進に努力をされている。アッセンブリーでは、出席者全員が積極的に発言をし、極めて活発な意見交換が出来た。

水の惑星・地球の話〈その2〉

——三河湾・伊勢湾をきれいにするために——

豊川宝飯ロータリークラブ

伴 辰三

今年の夏、猛暑と雨量の少ない異常気象のために、全国各地で発生した異常渇水は私たちに教訓として色々教えてくれました。水は自然の恵みであり、自然が毎日の生活を支えていることを実感したわけです。

少々の水は海水の淡水化により得ることができますが、我々が日常に使用する水量を得るにはまだまだコストが高くつきます。今までタダでつかえた水が、人間が生きていくために最も必要なものだったのです。まだまだ他にもあります。空気もそうですし、更には食糧や家屋も石油、石炭も皆、地球からの贈り物であり自然の産物なのです。「いや違う、食糧やエネルギーは人間が作っている」との意見もあるでしょうが、米も野菜も肉もミルクもすべて地球の土壌と大気、太陽の光熱の力によって作られているのです。我々人間は、米や野菜の種を蒔き、収穫しているだけです。肉やミルクも生物も食物連鎖の途中の産物です。エネルギーもそうです。人間が行っているのは石油、石炭を「掘って燃やしてエネルギーを効率良く回収」しているだけで、地球が46億年の流れのなかで作ってくれたものを消費しているにすぎません。

海、山、川、森林……地球の自然は人間にとって、なくてはならない大切なものであり、みんなのものです。しかし、この自然を壊すのも人間ならば、守るのも人間です。環境破壊は決して特別の企業や人間がひきおこした問題ではありません、また一時大問題となった「公害」とも性格を異にします。現在の環境破壊は企業サイドから個人へと移行しています。たとえば水の場合、水質汚濁の原因の主因は、産業排水から生活排水へと変化してきています。三河湾、伊勢湾の汚染も55%が、また東京湾では70%が生活系の汚濁負荷量となっています。私達の日常の小さな小さな生活排水の汚れが集まって、ふるさとの川を汚

し、恵みの海を死においやろうとしています。今こそ川を、海を生きかえらせるべく私達の小さな努力を始めなければなりません。「自らも川や海の汚濁の原因者である」との認識をもち、私達ひとりひとりが自らの生活態度を改めていく必要があります。一度破壊された自然は、もとに戻るのに何十年、何百年の歳月が必要です。あるいはもう戻らないかもしれません。地球はたったひとつ。自然が私達の生活を支えていることを認識し、地球にやさしく、自然を愛することから実践しましょう。

では、私達ひとりひとりが自らの生活態度を改めていくために、具体的にどの様な点に気を配ればよいのでしょうか。生活排水による水質汚濁の防止には下水道施設の整備が最も有効とされていますが、これには莫大な事業費と労力を必要としますし、下水道だけでは水質は悪化の一途をたどります。これと並行して別の手を打たなければなりません。ガバナ一月信No.4で紹介しました「バイオコードによる河川浄化」もひとつの方法ですが、もっと手軽な方法も沢山あります。簡単に実践できることから始めましょう。

私達が生活していくためにどうしても排出する排水があります。では、生活系の排水のなかで何が一番汚れているのでしょうか。一般の常識では、「し尿」であると考えられています。し尿は一番汚れの負荷が高いという認識があります。感覚的にものごとを判断しているのです。実は、生活系の排水では、台所や風呂からの方がし尿の汚れよりも酷いのです。つまり、し尿よりも台所や風呂からの汚濁負荷量が多いのです。し尿のBOD量13gで生活排水のBOD量は27gです。すなわち、台所や風呂の生活排水の方がし尿よりも2倍以上汚れているのです。台所や風呂の排水を少なくし、できるだけ汚れの少ない排水をすることが、生活態度を改めることであり、水質

汚濁を防ぐための具体的な手法となるわけですから。以下、簡単に実践できることをあげてみました。

- (1)家屋や新築の改造で浄化槽を採用する場合は、合併処理浄化槽にする。(国庫補助制度有) 合併処理浄化槽は、し尿と生活排水を同時に処理できますが、単独式浄化槽では、し尿の処理しかできません。
- (2)浄化槽の汚泥は、定期的に業者に抜いてもらう。エアポンプのチェックを。汚泥が流出したり、空気がないと好気性バクテリアの増殖が抑制され水質が悪化します。
- (3)台所の流し台では「水切りネット」や野菜屑を除去したり、「アブラスリング」で油を吸着除去しましょう。流し台は川や湖沼、海につながっています。
- (4)食事は必要な量だけ作り、残さずに食べる。余分に作れば食糧が無駄なばかりではなく、残屑は水を汚したり環境を悪化させます。
- (5)生ゴミは、コンポスターなどで堆肥化し、減量と資源化を行いましょう。
- (6)ゴミ等は、分別回収に協力し、決められた場所へ決められた日時に出す。あたりまえのことですが、なかには日本人の悪い癖で何でも「水に流す」方もいる様です。

その他、水質汚濁を防止する方法は、無数にあると思いますが、大切なことは自分一人ぐらいならいいだろうといった安易な気持ちを捨てて、ひとりひとりが、それぞれに出来る方法を工夫して、生活系の排水を減らして浄化に取り組み、豊かな自然を子孫に残すために小さな努力を積み重ねていくことです。

特に、廃油の汚濁負荷量は非常に高く他の食品の比ではなく、BOD100万ppmです。これ

は米のとぎ汁の333倍、味噌汁の28倍の汚れ具合です。仮に牛乳パック一杯の廃油を流すと鯉や鮎のすむ5 ppmの水質にするには、風呂の水330杯が必要となり、家庭風呂の一年分の風呂水に匹敵します。台所から排出される廃油は河川汚濁の元凶といってもいいくらいで、生活排水対策として特に廃油の適正処理が望まれるところです。水質汚濁防止法の改正で廃油の適正処理が国民に義務付けられましたが、各家庭が排出する廃油の回収・処理のシステムが確立していない現状を考えると、各家庭ではどのようにすればよいのか、各自治体主導による回収・処理のシステム化が望まれるところです。

美しい川や海をとりもどすために、国や地方自治体の意欲的な取り組みが始まっています。下水道施設や農業集落排水事業の推進、合併処理浄化槽の設置に対する国庫補助制度、ゴミの分別回収や資源化などと共に、最近では特に河川の直接浄化が注目を集め、各地で水質改善事業や生活排水対策事業が試みられています。三河湾を有し伊勢湾に面する愛知県では「愛知県快適環境づくり推進費補助金」の対象に河川の直接浄化も選定され多くの市町村が積極的に取り組んでいます。また、岐阜県では、平成5年より「長良川中流部左岸支川における清流ルネッサンス21」等の事業により、伊勢湾に流れ込む河川の浄化に本格的に取り組みはじめました。伊勢湾に面する三重県でも三孤子川の浄化事業が開始されています。全国各地の河川や海の浄化に取り組む人々と共に、我々も豊かな自然を子孫に残すために小さな努力を積み重ねましょう。

文庫通信

第87号

日本のロータリアンが書いた「ロータリーの本」その2

(「」内年月は初版時)

- 「素顔のロータリー：1974年9月」 三宅徳三郎 1984年 92頁 申込先 高松R.C.TEL(0878)22-3555(代)
- 「ロータリーは人を作る」 佐藤千壽 1975年6月 293頁
- 「ロータリー入門—或るガバナーの手記」 平島健次郎 1975年10月 273頁
- 「ロータリアンのお題目」 塚本義隆 1979年11月 29頁
- 「奉仕こそ我が職業」 小中義美 1980年2月 85頁
- 「これがロータリー」 小中義美 1981年2月 120頁
- 「ポール・ハリスの故地をたずねて」 前原勝樹 1981年10月 25頁
- 「ロータリーを考える」 飯沼剛 1982年3月33頁
- 「わたしのロータリー 50年」 直木太一郎 1983年8月 194頁

ロータリー文庫
TEL(03)3433-6456
FAX(03)3459-7506
開館=午前10時~午後5時
休館=土・日・祝祭日

45th ANNIVERSARY 一宮ロータリークラブ



一宮ロータリークラブ
会長 牛田 猛

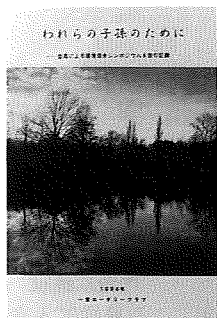
一宮ロータリークラブは11月10日一宮勤労福祉会館にて、創立45周年記念例会を開催いたしました。蜂谷ガバナーはじめ近隣15クラブの会長、幹事さん、その他のご来賓をお迎えし、会員を含めて120人余りの参加で大変盛況に行われました。また姉妹提携クラブである台湾新竹ロータリークラブからは楊会長はじめ10人ものご参加をいただきました。

一宮RCは名古屋RCのスポンサーで1949年11月7日設立総会、12月31日にR.I.より認証され、戦後わが国で第1号のクラブとして誕生して以来、ロータリーの歴史90年の半分に達しました。

当日は式典の後、祝宴が催され、女性歌手のカンツォーネなどを催して、終始和やかに行われました。

また会員の手作りで6回行われた環境保全シンポジウムの報告書「われらの子孫のために」を当日配布いたしました。

小冊子発行「われらの子孫のために」



シンポジウム各回の内容

- 第1回 8月11日 はじめに
- 第2回 8月25日 地球の温暖化
- 第3回 9月22日 オゾン層の破壊 酸性雨の被害
- 第4回 9月29日 ゴミ処理問題
- 第5回 10月6日 ディベート ゴルフ場は是非か
- 第6回 10月20日 発展途上国の環境問題まとめ

おめでとうございます 新ポール・ハリスフェロー

〈10月分〉

鈴木利範(一色) 坂浦正輝(名古屋名東)
川瀬 公(名古屋空港) 大竹正知(半田南)
小林喜一(名古屋空港) 都築延男(半田南)
柴田寿良(名古屋北) 佐藤隆史(半田南)

R.I.2760地区エイズ基金募金 (1994年11月24日現在)

クラブ名	ビデオ 本数	募資金額(円)	クラブ名	ビデオ 本数	募資金額(円)
半田南	1	3,000	奥三河	1	3,000
名古屋西	2	6,000	新城	1	3,000
名古屋名駅	1	3,000	田原	1	3,000
名古屋栄	1	3,000	豊橋ゴールデン	2	6,000
名古屋名北	2	6,000	豊橋北	3	9,000
名古屋相合	2	6,000	豊橋南	1	3,000
尾張旭	0	35,000	豊川宝飯	1	3,000
あま	2	6,000	岡崎南	1	3,000
一宮	1	3,000	一色	0	46,000
稲沢	1	3,000	高浜	1	3,000
渥美	10	30,000	総合計	35	186,000

パオオソーラーシステム寄贈

皆様のご協力に深く感謝いたします。

12月5日現在、地区内クラブからソーラーシステム機器及び基金の寄贈をいただき、53RC、総計9,718,500円に達しました。

MAKE-UPニコボックス

ご協力ありがとうございます。

ご協力頂きました金額は、12月15日現在、総額9,496,399円(利息含む)となっております。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

12月1日 水野 實(名古屋空港RC)

12月3日 落合 敏雄(岩倉RC)

12月8日 片山復四郎(小牧RC)

1995～'96年度
国際ロータリー第2760地区
ガバナーズ スタッフ
候補者決定

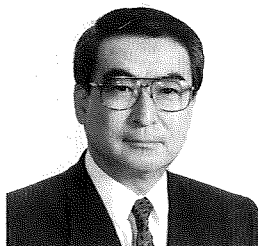


ガバナーノミニー

石川 和昌

1932年(昭和7年)4月2日生
元貨物自動車輸送
渥美運輸(株) 代表取締役社長
1961年 豊橋RC入会
1967～'68年 幹事
1979～'80年 会長
1985～'86年 地区大会幹事
1988～'89年 地区幹事

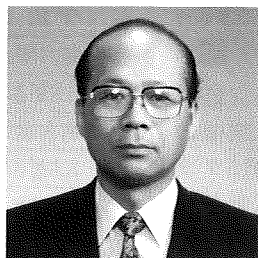
地区幹事



神野 紀郎

1937年(昭和12年)2月11日生
元ホテル
(株)豊橋グランドホテル
代表取締役社長
1968年 豊橋RC入会
1982～'83年 幹事
1988～'89年 地区副幹事
1993～'94年 会長

地区会計長



内山 卯

1932年(昭和7年)3月31日生
会計士
内山公認会計士事務所
所長
1967年 豊橋RC入会
1977～'78年 幹事
1988～'89年 地区会計監事
1989～'90年 会長

地区会計監事



川部 庭資

1939年(昭和14年)11月30日生
元水産物加工
(株)カワベ 代表取締役
1970年 豊橋RC入会
1983～'84年 幹事
1988～'89年 地区副幹事

地区副幹事



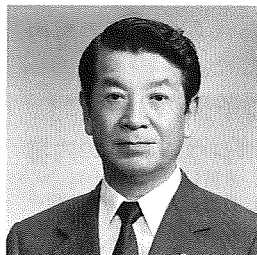
松井英治郎

1933年(昭和8年)2月26日生
元包装資材製造
大三紙業(株)
代表取締役社長
1974年 豊橋RC入会
1987～'88年 幹事



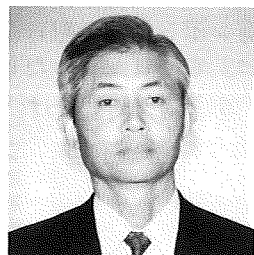
磯村 直英

1941年(昭和16年)12月30日生
元自動車学校
ユタカ自動車総業(株)
代表取締役社長
1976年 豊橋RC入会
1989～'90年 幹事



佐藤 脩次

1934年(昭和9年)7月10日生
水産ねり製品販売
ヤマサちくわ(株)
代表取締役専務
1976年 豊橋RC入会
1990～'91年 幹事



松井 章悟

1941年(昭和16年)9月1日生
靴販売
松井商事(株)
代表取締役
1979年 豊橋RC入会
1993～'94年 幹事

ATTENDANCE REPORT

R.I.2760地区10月度 出席報告

分 区	ク ラ ブ 名	出席率 (%)	例 会 数	会 員 数		
				1994年 7月1日	当 月	増 減
尾 張 第 一 分 区	知 多	100.00	4	48	49	+1
	半 田	98.07	4	72	74	+2
	半 南	100.00	4	65	66	+1
	東 知	92.96	5	58	59	+1
	常 滑	99.62	4	67	67	0
	東 海	97.65	5	66	68	+2
	計	98.05	—	376	383	+7
名 古 屋 第 一 分 区	名 古 屋	97.88	4	225	239	+14
	名 古 屋	98.06	4	122	124	+2
	名 古 屋	100.00	4	126	135	+9
	名 古 屋	100.00	4	98	98	0
	名 古 屋	99.66	4	157	156	-1
	名 古 屋	97.63	4	148	154	+6
	名 古 屋	98.49	4	101	102	+1
	名 古 屋	100.00	4	74	75	+1
	名 古 屋	99.16	4	82	93	+11
	名 古 屋	96.88	4	82	83	+1
	名 古 屋	98.00	4	73	75	+2
	計	98.71	—	1288	1334	+46
名 古 屋 第 二 分 区	名 古 屋	99.52	3	68	69	+1
	名 古 屋	99.33	4	112	115	+3
	名 古 屋	99.54	4	114	115	+1
	名 古 屋	100.00	4	79	79	0
	名 古 屋	99.63	4	68	68	0
	名 古 屋	97.21	4	84	85	+1
	名 古 屋	98.28	4	73	73	0
	名 古 屋	100.00	4	106	113	+7
	計	99.19	—	704	717	+13
東 尾 張 分 区	犬 山	100.00	4	77	80	+3
	岩 倉	98.22	4	46	46	0
	春 日	100.00	4	82	84	+2
	小 井	97.56	4	72	72	0
	江 牧	98.57	4	74	76	+2
	名 古 屋	97.89	4	71	72	+1
	尾 張	98.93	4	70	70	0
	瀬 戸	98.78	4	81	82	+1
	瀬 戸	99.22	4	67	68	+1
	豊 山 - 城	98.75	4	62	62	0
	計	98.79	—	702	712	+10
西 尾 張 分 区	あ ま	100.00	4	100	102	+2
	尾 西	98.61	4	59	59	0
	一 宮	98.83	4	92	91	-1
	一 宮	99.09	4	86	84	-2
	稲 沢	98.48	4	66	66	0
	西 春 日	98.32	4	65	65	0
	尾 張 中 央	100.00	4	49	47	-2
東 三 河 分 区	津 島	96.71	4	93	93	0
	一 宮 中 央	98.90	4	71	70	-1
	計	98.77	—	681	677	-4
	渥 美	92.74	4	66	66	0
	蒲 郡	95.49	4	79	81	+2
	奥 三 河	93.75	4	41	41	0
	新 城	93.65	4	64	63	-1
西 三 河 第 一 分 区	田 原	96.38	4	75	75	0
	豊 橋	98.00	4	131	129	-2
	豊 橋 ゴールデン	99.70	4	81	84	+3
	豊 橋 北	99.33	4	114	114	0
	豊 橋 南	99.04	4	86	84	-2
	豊 川	93.18	4	77	79	+2
	豊 川 宝 飯	95.83	4	68	69	+1
西 三 河 第 二 分 区	田 原 パシフィック	93.63	5	66	66	0
	計	95.89	—	948	951	+3
	岡 崎	99.74	4	116	117	+1
	岡 崎 東	99.63	4	81	83	+2
	岡 崎 城 南	100.00	4	76	76	0
	岡 崎 南	100.00	4	111	115	+4
	豊 田	98.36	4	93	96	+3
西 三 河 第 二 分 区	豊 田 東	97.82	4	94	95	+1
	豊 田 西	97.93	4	103	104	+1
	豊 田 三 好	99.13	4	30	29	-1
	計	99.08	—	704	715	+11
	安 城	95.21	4	92	95	+3
	碧 南	99.70	4	83	86	+3
	一 色	100.00	4	56	56	0
西 三 河 第 二 分 区	刈 谷	100.00	4	95	95	0
	知 立	100.00	4	54	54	0
	西 尾	98.30	4	81	81	0
	西 尾 KIRARA	98.71	4	59	58	-1
	高 浜	98.98	4	47	51	+4
	計	98.86	—	567	576	+9

地区内クラブ数72RC '94.7.1会員数……5970名 増加会員数……+109名
 当月末会員数……6065名 減少会員数……-14名
 当月平均出席率……98.42% 差引純増会員数……+95名

【5年間の放浪時代】〈その2〉

1893年、シカゴの万国博覧会を見に行きました。素晴らしい大博覧会でした。ポールの放浪生活中的の圧巻のような気がしました。

次にニューオリンズに行き、オレンジの摘果と箱詰めの広告を見てそこで働くことにしました。ミシシッピ河のデルタ地帯でした。作業は数日間は順調でしたが、ある日突然暴風に見舞われて、津波が押し寄せてきました。ポールは同僚と闇夜の中、渦巻く水を掻き分け、歩いたり泳いだりしながら婦女子を家から助け出し、安全なオレンジ倉庫に誘導しました。数百人の人が死んだ1893年のメキシコ湾岸台風でした。すごい経験でした。

それから再びフロリダのジャクソンビルに行き、以前働いた事のあるジョージ・クラークを訪れました。クラークは親友です。ポールの5年間の放浪生活の意気に共鳴しているのです。1年そこで働いた時、「今度はどこへ行きたいか。」と聞かれました。ポールは遠慮がちに「ヨーロッパ」と答えると、「丁度いい、私はアイルランド、フランス、スイス、イタリア、オーストリア等外国産の石を取引したいのだ。購入契約を結んでくるように。」と言われたのです。

楽しく数カ月ヨーロッパを廻りました。イタリアのカララでマックファーラン夫妻と仕事で友人になりました。この北部イタリアの山間の芸術の中心地に滞在していた間、彼は多くの立派な英国人や米国人やイタリア人の紳士たちに紹介され、色々な地方を廻って豊かな旅行を楽しむことができました。

いよいよ帰国する時、マックファーラン夫妻は、ポールがなるべく近い道を通って帰国しようとするのを見て、「それは間違いだ。なるべく多くの地方を廻って帰るように。」としきりに勧めるのです。「ポール君、失礼かもしれませんが、旅費が問題で近道をするのですか。」と尋ねるので、ポールは、「実はその通りです。」と言うとマックファーラン氏は、「ミセス・マックファーランが前から私にその事を確かめるように言うのです。私たちはあな

たをピサやフローレンス、ローマ、ベニス、ウィーンを見せずに帰したくないのです。お金は用意してあります。お国へ帰られてから頂ければ結構です。」と言いました。ポールは感謝してそのお金を借りることになりました。そして大いに見聞を広め、社会と人間に対する信頼を深めることができました。

ジャクソンビルに帰り、クラークがやり始めた土地分譲と建設事業に手を貸してお金を貯めて、シカゴに弁護士開業の狙いを定めたのであります。

以上のポールの生い立ちを見ていますと、3歳の物心がついたかつかないか分からない子供の時から父母との交渉は断たれたのです。貧富を問わず、また都会であっても田舎であっても親父は息子の相棒であり、おふくろは娘の友達であります。ポールは未だ保護者が必要とした時から、年齢の60歳以上も離れた祖父母の下で一人歩きをしてきました。他の人間の手を必要とした危険な時から野山を無鉄砲に飛び回ってきたのです。祖父の好意で立派な教育を受けることができましたが、彼にはその有り難みが分かりませんでした。どんな好意でも容易に得られれば得られる程、その値打ちに気付かなくなるのが人間です。若しポールが自分で額に汗して教育費を稼がなければならなかったとすれば、その教育に十分の価値を認めたでしょう。ブラックリバー専門学校もバーモント大学もプリンストン大学もアイオワ大学も、彼の人生の長い鎖の部分的な環輪に過ぎなかったのです。彼が学生生活で得た唯一のものは経験でした。勉強すべき時に怠り、成績も常に下位に甘んじました。経験は緩慢ですが確実な教師です。

知識を取り入れるべき機会に背いた彼は陰阻な道に営々と苦業を積んで人生の経験を求めました。この5年間の放浪は、祖父の助けを借りずに困難に耐え、危険を冒し、飢えを凌いで独力で成し遂げた事は人生において視野を広げ、人間に対する理解と愛を深めたのであります。

〈つづく〉